



(仮称)北統合中学校 第6回学校再編代表者会議を開催しました

7月15日(水)午後6時30分から旭市役所1階市民ホールにおいて、第6回(仮称)北統合中学校学校再編代表者会議を開催しました。

今回の会議では、前回に引き続き「今後の方向性について」を議題とし、代表者会議としてどのような答申内容とするかについて、委員一人ひとりから意見を述べていただきました。

(詳細は裏面に掲載)

方向性に関しては「5つの学区で中学校を新設したほうがよい」、「地域に学校を残してもらいたい」、「国道より北側に防災拠点となるような建物があるとよい」、「長い目で見ると今建てたほうが費用が抑えられる」、「干潟地域の過疎化が進んでいるので、学校が新築されて地域が発展していくのに期待したい」など、中学校の新設を望む意見が多くありました。

学校の位置に関しては「スピード感や費用面を考えると干潟中の位置が現実的」、「干潟中の場所では広域農道より南側の子供は二中に行くと思う」、「新しい場所が理想」、「建てやすい場所や通いやすい場所でよい」、「どこの場所にするかは市のビジョンによって決めればよい」などの意見がありました。

その他には「将来的な学区の見直しも見据えて教室数に余裕のある建物を建てたほうがよい」、「学区の柔軟な見直しやほかの学区からも通いたいと思える学校づくりをしてもらいたい」、「スクールバス導入や道路整備などをしっかりして進めてもらいたい」、「一中、二中、干潟中学区全体で学区の再検討をするのがよい」などの意見がありました。

今回出た意見を基に、答申書の内容をまとめていきます。

今回の会議では、最終的な答申書の内容について確認します。

第7回会議予定 日時:令和8年8月20日(木) 午後6時30分～
場所:旭市役所 1階市民ホール

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。



第6回学校再編代表者会議で出た意見一覧

委員から出た意見を要約して掲載しています。

○5つの学区で、今の干潟中の位置に建て替えるのがよいと思う。二中に行くのと時間的に大差はないので、スクールバスを整えてもらえれば問題ない。

○5つの学区を対象に中学校を新設したほうがよいと考えている。場所は建てやすいところ、通いやすいところでよいと思う。長い目で見ると、今建ててしまったほうが費用を抑えらえると思った。

○基本方針どおり、5つの学区で統合して新しい場所に新設するのがよい。中学校は子供の可能性を広げる場所だと思うので、最先端の設備で子供たちの可能性を潰さないような施設を作してほしい。

○新設することにはずっと賛成だった。実際田んぼの中に建てるとなると、夏は虫がすごいので、干潟中を建て替えるほうがよいと思う。

○基本方針どおりに進めるのがよいと思っている。学区の見直しは必要だと思うが、合意を得ていくのに時間がかかるので、一度5学区だけで進めて、その都度また見直しをしていけばよいと思う。

○基本方針が反対になったのに、干潟中を建て替えるという案は共和地区の方に申し訳ない。実際広域農道から南側の子供はほとんど二中に通うと思う。新設するなら生徒数の対策やまちづくりも含めて覚悟をもってやってもらいたい。

○干潟中の建て替えまたは北統合中学校の新設を必ずやってもらいたい。とにかく地域に学校を残してもらいたい。

○基本方針を見直した上で新設してほしい。とにかくスピード感をもって着実に進めていってほしい。

○また基本方針を蒸し返したような意見になってしまいが、5つの学区で中学校を新設するのがよいと思う。

○干潟地区に学校を残すということは賛成。できれば新築で、通学距離が遠くなる子もワクワクして通えるような学校を作ってもらいたい。

○新しい校舎で、新しい場所というのが理想だと思う。教室数に少し余裕のある校舎を建てておけば、将来的に市内で中学校が2校になった時にも対応できるのではないかな。

○基本方針どおり、5つの学区で中学校を新設するのがよいと思う。ほかの学校はまだ方向性が決まっていないので、とりあえず5つの学区で進めて、将来的には学区の見直しも必要だと思う。

○建設費用の面で心配していたが、地域活性化にも繋がるという意見を聞いて、そういうところにも期待したいと思い、新設に賛成。

○生徒数が少ないことが一番ネックで基本方針に反対したが、学区の柔軟な見直しやほかの学区からも通いたいと思える学校づくりをしてもらえれば、基本方針どおりに進めてもらいたい。

○新しい土地を確保して新しい学校を建てられれば一番よいが、スピード感や費用面、浸水区域というリスクを考えると、現実的には干潟中の建て替えしかないと思う。

○将来的に学区の見直しも見据えたキャパシティで新設するのであれば5つの学区だけでも賛成。場所は今の干潟中の場所でも新しい場所でも、市のビジョンによって決めればよいと思う。

○国道より北側に高い建物がなくて、防災拠点となるような建物があつたらよいと思う。市が将来をどうイメージして、これからどう発展させてくれるのか期待を込めて新築でもよいと思う。

○新築で進めるのであれば、スクールバスの導入や道路環境などのインフラ整備をしっかり実施した上で話を進めていってもらいたい。

○スピーディーに解決することが大事だと思うので、一中、二中、干潟中学区全体で、学区の再検討するのがよいと思う。

○干潟地域の過疎化が進んでいるので、学校が新築されれば学校の近くに住もうとか、子育てをしようと思ってくれる人がいるかもしれないので、これからの発展に期待していきたい。

○学区の見直しを含めて新築を検討するのがよい。場所に関しては既存の学校を使うほうがよいと思う。例えば萬歳小学校跡地なども含めて市で計画を見直してもらいたい。

